

株式会社ライトウェル 様

ブレードサーバーとVMwareでの仮想化環境で Lotus Notes/Dominoの可用性を高めるためにLifeKeeperを採用

ライトウェル(Lightwell:光が湧く泉を意味する言葉)は、住友重機械グループの一員として、ITソリューションとサービスを提供している。企業における開発、生産から販売、サービスのシステム構築で培った技術力と豊富なユーザ経験を背景に、企業が求める最適で実践的なソリューションを取り揃えている。同社では、社内システムで利用しているVMware上でのLotus Notes/Dominoの可用性を高めるために、サイオステクノロジーのLifeKeeper(Windows版)を採用した。

■ Company Information

導 入 目 的

社内システムで利用している「Lotus Notes/Domino」の可用性を高めるため。
(顧客サービスの質を高めるため、自社システムにおける冗長化の実践)

効 果

操作が明快でわかりやすくて確な設定ができ、独自の作りこみにも柔軟に対応。
シンプルな運用で高い信頼性が得られるようになった。

会 社 名

株式会社ライトウェル

設 立

1973年6月

資 本 金

4.8億円(住友重機械工業株式会社100%出資)

所 在 地

東京都台東区元浅草3-18-10上野NSビル

従 業 員 数

230名(2006年3月末現在)

業 種

システムインテグレーター

事 業 内 容

コンサルティング 受託開発 インフラ構築
運用サービス 教育MCSD 等

売 上 高

110億円(2005年度)

関 連 会 社

ライトサービス株式会社

■ SYSTEM

システム構成

[DBサーバー] Domino

[OS] Windows2003



サイオス  株式会社 **ライトウェル**

自社で実績のある製品や ソリューションを提供する体制

ライトウェルの情報システムグループでは、社内のIT基盤やアプリケーションを構築し運用するだけでなく、そこから得られたノウハウや経験を高品質な顧客サービスとして提供する体制を整えている。その取り組みについて、業務室 総務部 情報システムグループ グループリーダー 渡邊哲氏は、次のように話す。「自分たちが実際に使っているソフトやツールでなければ、お客様からのお問い合わせがあったときに、きちんと説明ができません。我々の提供するソリューションやシステムは、単に販売して終わりというのではなく、運用後にしっかりと対応できる体制を維持することが大切です。そのために、自社で利用しているVMware上でのLotus Notes/Dominoの可用性を高めるために、サイオステクノロジーのLifeKeeper(Windows版)を採用しました。」

ライトウェルでは、社内の業務でVMware上でのLotus Notes/Dominoを活用しているだけでなく、顧客へのLotus Notes/Dominoの導入コンサルティングからインフラ構築やアプリケーション開発までの一貫したサービスも提供している。そのサービスの質を高めるとともに、自社のシステムにおける冗長化を実践するために、LifeKeeper(Windows版)を選んだ。

WindowsでもLinuxでも共通 した運用ノウハウを活用できる 点を高く評価

業務室 総務部 情報システムグループ 技師 名島裕磨氏は、LifeKeeperを採用した理由と背景について、次のように語る。

「Lotus Notes/Dominoのバージョン7.0.1とVMwareによるブレードサーバーの組み合わせで、最適な冗長化の方法を検討した結果、LifeKeeperによるHAクラスターの構築が最適だと判断しました。固有のアプリケーションやOSに依存した冗長化では、構成が複雑になってしまい、問題が発生したときに原因を切り分けることが困難になります。そうしたトラブルを回避して、安定したHAクラスターを実現する上でも、LifeKeeperにしておけば、WindowsでもLinuxでも冗長化を容易に実現できると考えたのです。」

情報システムグループでは、ブレードサーバーによる新しいシステム基盤を構築するにあたって、Lotus Notes/Dominoの冗長化構成について検討を行った。その際に、Linuxでの導入実績があったことから、そのWindows版も同様な効果が得られるという期待があったという。

LifeKeeperがブレードサーバーで稼働できる点と、LinuxとWindowsの混在環境も考えての選択だった。

「MSCSは設定が面倒で、我々の部署にも運用のノウハウがありませんでした。そうした比較検討の結果からも、LifeKeeperが最善の選択だと考えたのです。」と渡邊氏は補足する。

シンプルな操作とスクリプトによるプロセスの柔軟な管理も魅力

HAクラスターの構成を必要とするシステムは、ビジネスにおける信頼性に関わる。それだけに、エンタープライズレベルの高信頼性を実現するLifeKeeperは、情報システムグループが求める機能と性能を実現している。その導入の成果について、業務室 総務部 情報システムグループ 技師 山田康貴氏は、次のように評価する。

「LifeKeeperは、他のクラスターソフトに比べて、シンプルだと感じます。操作が明快で、その動作もわかりやす

いので、我々の要求するサービスレベルに対して、的確な設定ができました。また、スクリプトによるプロセスの管理を独自に作り込めるので、対象となるアプリケーションなどにも柔軟に対応できる点も評価しています。」

同社の社内システムでは、ブレード単体によるハードウェア障害でも、OSやDominoなどのソフトウェア障害でも、LifeKeeperが的確に正サーバーから副サーバーへと切り替わる動作を検証している。OSやアプリケーションに依存しないHAクラスター構成にした結果、シンプルな運用で高い信頼性を得られるようになった。今後は、LifeKeeperの機能をさらに深く使い込み理解していくことで、自社の経験と実績を高度な顧客サービスとして提供する体制も整えていく考えだという。



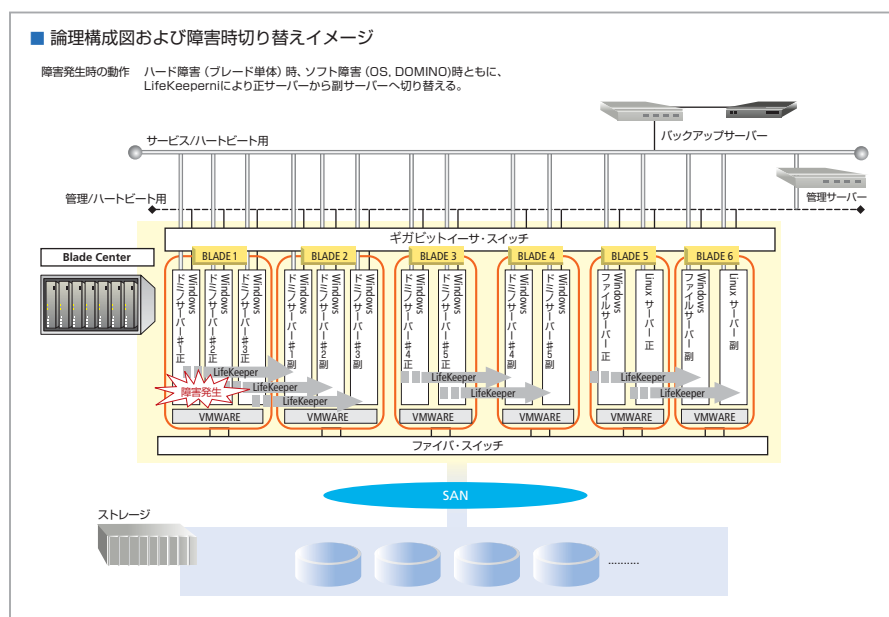
業務室 総務部 情報システムグループ
グループリーダー 渡邊 哲氏



業務室 総務部 情報システムグループ
技師 山田康貴氏



業務室 総務部 情報システムグループ
技師 名島裕磨氏



サイオステクノロジー株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズ Tel. 03-6860-5111 Fax. 03-6860-5134 E-mail. lk-sales@sios.com

※すべての商品名、サービス名、会社名およびロゴは、各社の商標、または登録商標です。 ※記載されている内容は全て著作権で保護されています。